

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO.525 2023.3.9
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP

3月定例会

火の車の ため込まず、予算は市民生活支援にこそ

一般質問

かけのまち子議員



高齢者入浴施設の存続を

老人福祉センターの建替えに伴う入浴施設の廃止ばかりか、布袋ふれあい会館の入浴施設まで同時に廃止する計画に対し、高齢の方々から失望の声が届いています。市が行ったアンケートでも廃止反対の意見が大半。廃止への合意は認められません。

ふれあい会館については、なおさら廃止理由が説明できません。地元説明もなく廃止方針を出した過程も不明です。パブリックコメントの資料で市は「老朽化」のためとされていますが、築21年で老朽化は考えられず、傷みがあれば入浴設備を修繕するだけの話。近隣自治体はどこも、高齢者いこの場として無料・低料金の入浴施設を維持しており、廃止を見直すよう求めました。

しかし答弁では、「ふれあい会館は機械設備などの老朽化も進み、今後、浴場設備の故障に伴う改修工事などにより多額の費用が必要になることが予想される。公共施設等の更新の財源確保のため、維持管理経費の削減に取り組む必要から、ふれあい会館の浴場も今回の老人福祉センターの建替えに合わせて廃止する」と、あくまでも廃止の方針でした。

みわ陽子議員



物価高騰から市民を守る対策を

今までに経験したことのない物価高（特に電気代）に対して市がすべきこととして、今年度コロナ臨時対策交付金を使って行った、水道基本料金の半年間免除、小・中学校の給食費半額助成を、33億円も貯まっている財政調整基金を使って行うべきと質問しました。

「水道料金の半年間基本料金免除には1億4千万円、給食費半額補助には2億円の財源が必要で実施困難。積みあがっている財政調整基金は臨時のもので、今後学校給食センターなどの大型事業に備えるため必要」との答弁でしたが、今市民のためにつかうべきと迫りました。

保育士を増やし、安心安全の保育園を

国の保育士配置基準は1、2歳児は6人の園児に保育士1人で56年前から、4、5歳児は30人の園児に保育士1人で76年前から変わっていません。保育士を岩倉市のように加配して配置できないかと質しました。現在保育士不足で3歳未満児の待機解消につとめているところで、基準以上におくのは難しいとの答弁でした。

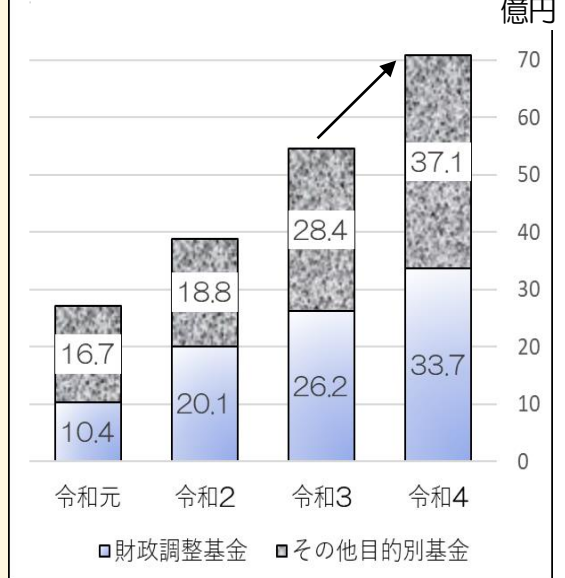
また、他市より低い初任給や会計年度任用職員の時給を思い切ってあげる待遇改善を行って保育士の確保をすべきと質しましたが、他とのバランスでできないとの答弁でした。

財源はしっかりあります

一般質問や議案質疑を通し党議員団は、今年度末見込みで、自由に使える市の貯金である財政調整基金が33.7億円もあり、新工業用地整備事業基金など目的別基金への積立ても含めて1年間に約16億円も基金残高を新たに増やしていること（右グラフ）、水道事業会計においても料金の大幅値上げで内部留保資金を13.5億円も貯めていることを指摘。

市民が災害級の物価高に喘いでいる時に、市民生活支援をそっちのけで貯め込んでいる場合ではありません。水道料金や学校給食費の補助、事業者支援などに今すぐ使えと求めました。

一般会計の基金残高の推移



江南市立あずま保育園・中央保育園の統廃合と民営化中止を求める請願書が提出。

「江南市の公立保育を守る会」から764名の署名を添え請願が提出され、党議員団2人が紹介議員となりました。3月13日午後3時ごろから厚生文教委員会で請願審査があります。傍聴もできます。